

ふれあいが育む地域の絆

岐阜市城西地区民生委員・児童委員協議会

岐阜市民生委員・児童委員協議会は50の単位民児協で構成されています。今回はそのうちの1地区、城西地区民児協の活動を紹介いたします。

城西地区民児協について

城西地区は、近隣地域に医療機関や商業施設が充実しており、買い物や通院にも便利な環境が整っています。また、閑静な住宅地として知られ、地域のつながりを大切にする温かな風土が残っています。

城西地区民児協は、人口約七六〇〇人、約三六〇〇世帯住民を対象に、民生委員・児童委員15名と主任児童委員2名で活動しています。近年は核家族化や高齢化の進行により、ひとり暮らし高齢者が増加しており、地域福祉の重要性が高まっています。

日々の活動について

日々の活動として、消防署の協力を得て高齢者世帯への防火指導を行うほか、「愛の一声運動」による見守り活動、安否確認サービス、緊急通報システムの普及啓発に努めています。また、特殊詐欺や熱中症への注意喚起、世帯状況の確認調査、生活保護や福祉資金に関する相談支援、赤い羽根共同募金への協力など、地域福祉の推進に幅広く携わっています。

主任児童委員は、近隣地域4地区合同による「赤ちゃんクラブ」の運営があり、子育て家庭

の交流や相談の場づくりに取り組んでいます。また、活動の様子をインスタグラムで発信し、より多くの子育て世代に活動を知っていただけるよう努めています。

また毎月1回定例会を開催し、地域で抱えるさまざまな課題や事例について話し合っています。必要に応じて専門家を招き、問題解決に向けた助言を受けるなど、より良い支援につなげています。

協力と連携で広がる

ふれあいの輪

社会福祉協議会と協力して実施している事業の一つに、「ひとり暮らし高齢者の集い」があります。この事業は毎年春と秋の2回開催され、多い時には100名を超える高齢者の皆さんが参加されています。

当日は、福祉の専門家による健康や介護に関する講話のほか、地域で活躍する方々によ



ふれあいいきいきサロン (R7.5 城西公民館)

る歌や話芸などの催しが行われ、参加者同士が交流を深める貴重な機会となっています。参加者からは、「久しぶりにたくさんの人と話ができて元気をもらえた」「また次回も参加したい」といった声が寄せられており、ひとり暮らしの高齢者にとって、外出のきっかけとなるだけでなく、地域とのつながりを感じられる大切な場となっています。

また、年間を通じて開催される「ふれあいいきいきサロン」や「介護予防教室」では、脳トレやレクリエーション、健康づくり活動などを実施しています。参加者からは、「仲間と一緒に活動するのが楽しみなった」「以前より体を動かす機会が増えた」といった感想も聞かれ、生きがいづくりやフレイル予防、健康維持に繋がっていると感じます。

城西地区民児協では、今後も地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを目指し、関係団体との連携を深めながら、より充実した福祉活動に努めてまいります。



ひとり暮らし高齢者の集い (R7.6 城西公民館)